

令和8年度の健康診査等について

# 健康診査 (健診)

Health examination

年に一度は健診を受けていただき、皆さまの健康づくりにお役立てください。

- 人間ドックの補助額が24,000円から**25,000円**に変更になります。
- オプション検査に**骨密度検査\***を補助の対象に追加し、補助額は**2,000円**までになります。  
※実施できない健診機関もありますので、各健診機関にご確認ください。  
 [補助対象の要件] 令和9年3月31日時点の年齢が40、45、50、55、60、65、70歳の女性のみ  
 ※受診日での年齢ではありませんのでご注意ください。



**健診種別と補助額・対象者** ・年度1回のみ補助(令和8年4月1日～令和9年3月31日まで)  
 ・人間ドックと生活習慣病予防健診の重複受診不可

健診種別		補助限度額	健診対象者 (年度内に該当年齢に達する方も可)
人間ドック		25,000円	40歳以上の被保険者(本人)と被扶養者(家族)
		33,000円	65歳以上の被扶養者(家族)
生活習慣病予防健診		8,000円	被保険者(本人・全年齢)と被扶養者(家族・20歳以上)
		21,000円	65歳以上の被扶養者(家族)
● 胃部検査	胃エックス線または胃カメラ	8,000円	35歳以上の被保険者(本人) 35～64歳の被扶養者(家族)
● 腹部エコー検査		4,000円	■生活習慣病予防健診と同時に実施で助成対象
● 乳がん検診	触診+エコーまたはエコーのみ	4,300円	被保険者(本人・全年齢)と被扶養者(家族・20歳以上) ※触診+エコー+マンモまたは、エコー+マンモ受診の場合は、補助額は5,000円までです。
	触診+マンモ(1方向)またはマンモ(1方向)のみ	4,300円	
	触診+マンモ(2方向)またはマンモ(2方向)のみ、3Dマンモグラフィ	5,000円	
● 子宮がん検診	細胞診(医師採取法)	3,000円	被保険者(本人・全年齢)と被扶養者(家族・20歳以上)
	エコー	3,000円	
	細胞診+エコー	6,000円	
● 前立腺がん検査(PSA検査)		2,000円	50歳以上の被保険者(本人)と被扶養者(家族)
情報機器作業健診 (旧:VDT検診)		2,000円	情報機器作業に従事する被保険者(本人) 情報機器作業(CRTディスプレイ、キーボードなどによるデータ入力、検索、照会等、文書の作成、編集修正、プログラミング、CAD等を行う作業)
● 肝炎ウイルス検査	HBs抗原	700円	被保険者(本人)・被扶養者(家族)で、過去にこの検査を受けたことがない方
	HCV抗体	1,000円	
● 骨密度検査		2,000円	令和9年3月31日時点の年齢が40、45、50、55、60、65、70歳の女性の被保険者・被扶養者
带状疱疹ワクチン接種		4,000円	50歳以上の被保険者(本人)と被扶養者(家族)1回につき4,000円までとし、年2回まで補助。生ワクチン・不活化ワクチンどちらも対象
インフルエンザ予防接種		2,000円	被保険者(本人)・被扶養者(家族) 1回につき2,000円までとし、年2回まで補助 ※2歳以上18歳以下の方はフルミスト点鼻液が従来のインフルエンザ予防接種のどちらでも補助の対象。フルミストの場合は1回で上限4,000円の補助。

◎補助額に満たない健診料金の場合は、実費分を補助します。●オプション検査は「人間ドック」「生活習慣病予防健診」と同時受診した場合に補助となります。